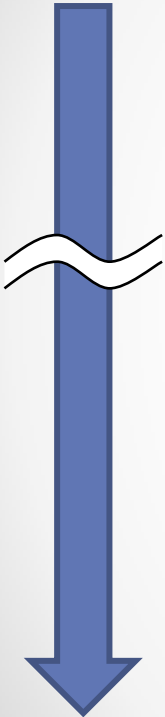


口腔顎顔面外科学講座

Department of Oral and Maxillofacial Surgery



口腔顎顔面外科学講座について



1923年 口腔外科学講座 設立

1958年 大学院開設

2015年 2講座制導入
口腔顎顔面外科学講座へ名称変更

現在 柴原孝彦教授のもと大学院生14名在籍

講座研究課題

腫瘍
外傷
先天異常 etc

手術

創傷・欠損

良好な創傷治癒

早期
診断法

形態

機能

材料

治療法

大学院4年間の流れ

1 年次

- ・ 外来、病棟研修
- ・ 研究テーマ決定

2 年次

- ・ 予備実験 ⇨ 本実験

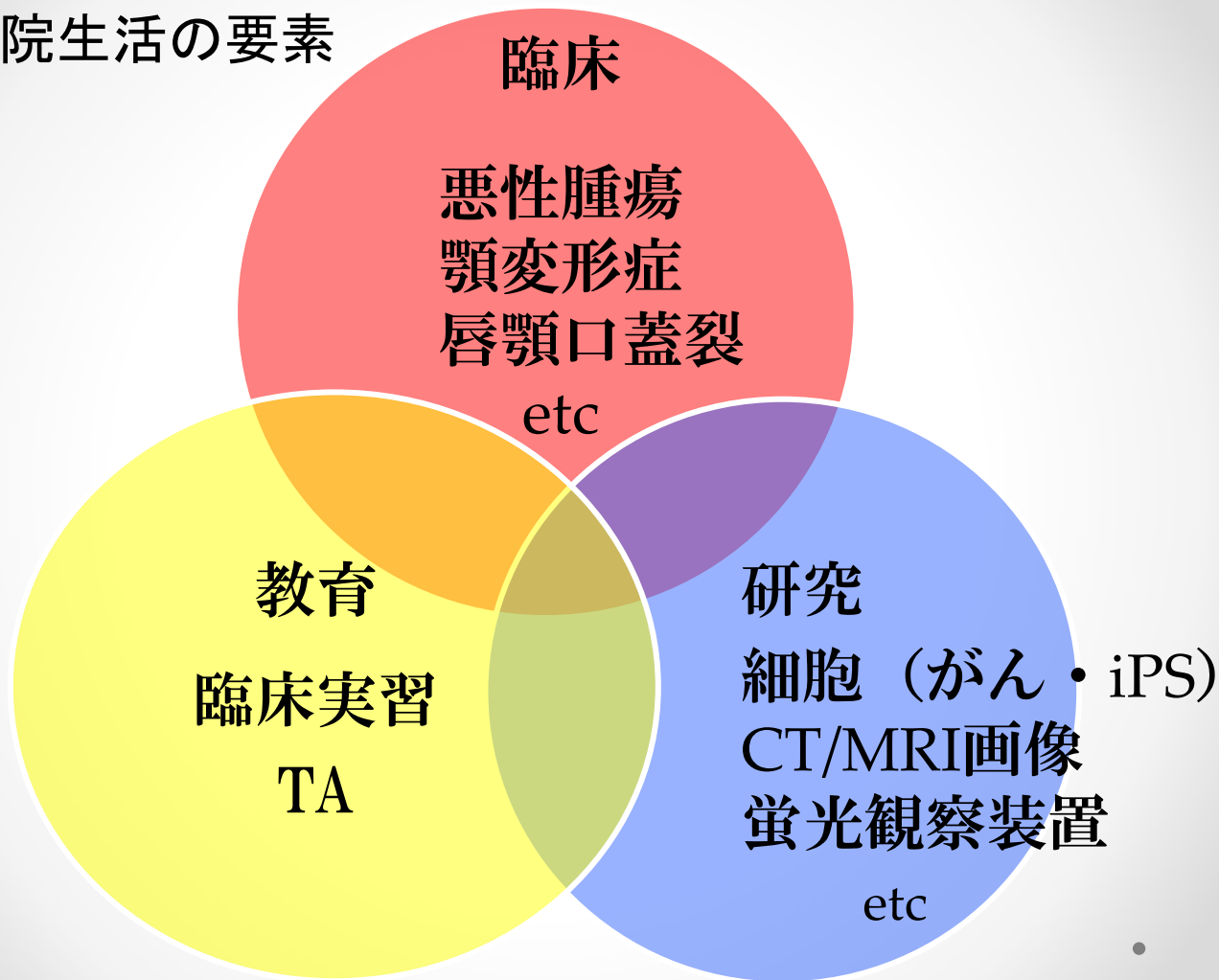
3 年次

- ・ 進捗報告会口腔外科認定医取得
- ・ 本実験終了

4 年次

- ・ 論文作成 ⇨ 論文審査
- ・ 口腔外科認定医取得

大学院生活の要素



臨床

- 1年次：指導医（講師以上）のもと外来（見学・介助）および病棟研修（2か月）
- 2年次以降：助教以上の指導医のもと外来および病棟業務
- 3年次：日本口腔外科学会認定医受験資格取得
- 4年次：日本口腔外科学会認定医資格申請

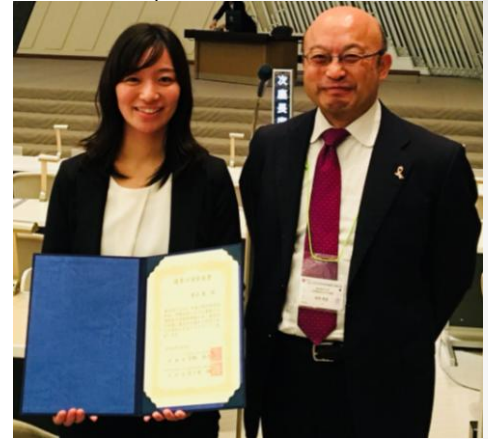
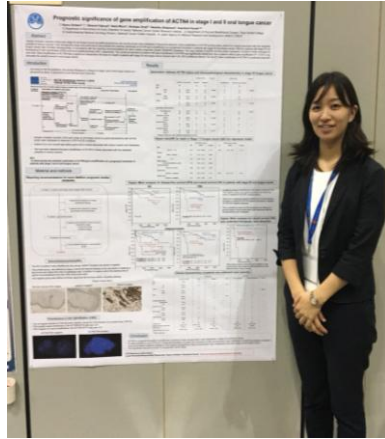


大学院生研究テーマ

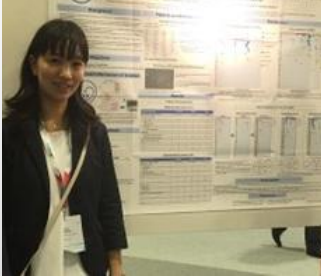
学年	名前	研究分野	研究テーマ	協力施設
4	丸茂 知子	悪性腫瘍	口腔扁平上皮癌診断のための細胞株における自家蛍光因子の検討	ミシガン大学(留学中)
4	鬼谷 薫	悪性腫瘍	舌がんに対する新規標的治療の可能性	国立がん研究センター
4	翁長 欣子	顎変形症	顎矯正手術における硬軟組織形態変化の三次元的検討	
4	小坂井 絢子	悪性腫瘍	蛍光観察装置による口腔粘膜疾患の描出能解析	がんプロ
4	小杉 彩歌	悪性腫瘍	扁平上皮癌における輝度を用いた定量分析法の検討	薬理学 国立がん研究センター
4	渡邊 豪士	再生	CRISPR/Cas9遺伝子編集技術を用いたMcCune-Albright症候群モデルiPS細胞の作製	生化学
3	奥平 貴人	再生	Lamin Aが生体へおよびす影響と機能の探索	生化学
3	益田 遼	悪性腫瘍	将来の臨床応用を視野に入れた紫外線LEDの口腔癌への応用	
2	石本 沙織	BRONJ	ビスホスホネートが抜歯後治癒不全に及ぼす薬理作用について	薬理学
2	岩崎 敬大	悪性腫瘍	PDE5による口腔扁平上皮癌の抑制能の検討	がんプロ
2	本多 祐名	口腔粘膜疾患	抗がん剤誘発口内炎に対する半夏瀉心湯構成生薬の効果の検討	
2	山崎 梓	神経再生	ラットにおける末梢神経障害に対するbFGF(塩基性線維芽細胞増殖因子)の効果のメカニズム	公益財団法人額田医学生物学研究 慶應義塾大学
1	伊藤 慎一郎	BRONJ	BRONJの病態解明	解剖学
1	松崎 勇佑	悪性腫瘍	舌がんに対する新規標的治療の検討	国立がん研究センター

学会発表

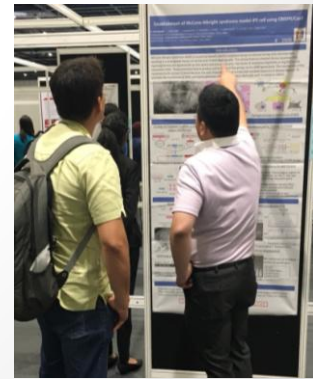
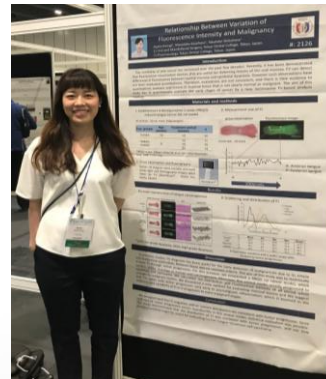
2017年 日本口腔外科学会優秀ポスター賞受賞(鬼谷薫 大学院生)



ESMO Asia 2018 in Singapore



IADR 2018 in London





有意義で楽しい大学院生活を！

連絡先:

口腔顎顔面外科学講座 大学院4年 渡邊豪士

E-mail : watanabekatsuhito@tdc.ac.jp